

1液性ハンドタイプに防蟻タイプが新登場

# 防蟻アクアフォーム®

## 1液性ハンドタイプ

### 特長

- 極少量の防虫剤で効果大
- エアゾール缶にて供給
- 簡単に隙間へ充填できる
- 防虫剤の拡散・溶出なし



シロアリの侵入経路を簡単に埋めることができる



防虫剤がウレタンに担持されるため、極少量でも効果を発揮する



土壌に接しないため、微生物による分解や溶出の心配無

- 防蟻アクアフォーム1液性ハンドタイプ 入数・1箱12本入
- 主成分 防蟻剤配合ウレタンプレポリマー
- 高圧ガスの種類 LPG+DME(ノンフロン)
- 発泡量 約40~50リットル(直径20mmサイズで最大約100~120m)
- 使用期限(未使用品) 製造後18カ月以内(推奨期限は本体に記載)  
直射日光の当る場所や車内などには置かず、缶を立てて保管してください。  
一度吐出した缶は早く使いきるようご活用ください。  
※廃棄については、地方自治体などの規則に従って処分してください。
- 内容量 750ml (830g)



ノズル使用

オレンジ  
AQT-004

アクアフォームNEO+TP施工の  
補修の際にもご使用ください



## 使用目的

断熱・気密と防蟻が一度に施工できるハンディーフォーム。  
基礎廻り、玄関廻り、浴室廻り、床、配管の隙間や1階の柱廻りの隙間等、断熱気密性能と防蟻性能が必要な部位にご使用ください。



## 防蟻試験各種データ (イエシロアリ)

### 1. 耐候性試験

試験数10頭

劣化処理 \ 生存数	初日	4日後	8日後
劣化なし	10	2	0
熱劣化 12年相当	10	2	0
熱劣化 20年相当	10	1	0
水分劣化	10	4	0

### 2. 穿孔試験

試験数50頭



### 3. 這い上がり試験

試験数550頭

薬剤	連制	断熱材上の蟻道の高さ(mm)			
		1日後	3日後	7日後	14日後
防蟻ウレタン	I	0	0	0	0
	II	0	0	0	0
一般的なウレタン	I	65	餌に到達	餌に到達	餌に到達
	II	30	餌に到達	餌に到達	餌に到達

試験数550頭

薬剤	連制	接種頭数	生存虫数			
			1日後	3日後	7日後	14日後
防蟻ウレタン	I	550	500	200(80)	0(50)	0
	II	550	500	150(50)	0(40)	0
一般的なウレタン	I	550	550	550	550	餌に到達
	II	550	550	550	550	餌に到達

※( )内は異常虫数

※試験実施場所: 日本農薬(株)総合研究所

#### 【試験概要】

- ◆耐候性試験… 熱による耐候操作(12年担当と20年担当)を行った試験体と、水による耐候操作を行った試験体に、イエシロアリ10頭を放虫し防蟻効果を確認する試験。
- ◆穿孔試験(せんこうしけん)… 密閉でシロアリが逃げれない状況をつくり断熱材方向に食害があるか確認する試験。
- ◆這い上がり試験… 防蟻ウレタンは餌に到達せず。2週間後には550頭すべて死滅。一般的なウレタンは550頭全数生存。

